

コート付きゲルマニウム (Ge) 窓取扱い方法について

株式会社アイ・アール・システム

〒206-0041 東京都多摩市愛宕 4-6-20

TEL:042-400-0373 FAX:042-400-0374

www.irsystem.com

お手入れ方法

- ・ ワレモノですので落したりぶついたりしないでください。また、傷がつかないように、丁寧に扱ってください。
- ・ 取扱いの際には、汚損防止のため、ゴム手袋かゴム指サックを着用してください。
- ・ 表面には触れず、端面（側面）を持ってください。
- ・ 窓が汚れてしまった場合は、まずブロワーなどでごみを吹き飛ばしてから、やわらかい光学用の布・ティッシュや綿棒に無水エタノールをつけ、表面をなでるような方向で、一方向にやさしく拭いてください。

お取扱い方法

- ・ 温度上昇により透過率が減衰する特性があるため、窓材の温度上昇が想定される場合は、窓を冷しながらのご使用（水冷、空冷など）をお勧めします。
- ・ AR コート面に水分が付着した場合は、すぐに上記の「お手入れ方法」に従ってふき取ってください。

適切な保管場所

- ・ 直射日光を避け、換気の良いなるべく涼しい場所に密閉して保管してください。その際に表面にごみやキズが付かないよう保管してください。

廃棄方法

- ・ 廃棄物処理に関する法令に則った処分方法をお取り下さい。又は弊社までご連絡下さい。

DLC コート面について

- ・ DLC コーティングは通常の AR コートとは異なり、キズや水に強いコーティングですが、できるだけ損傷を避け、長くお使い頂くために、お手入れの際は可能な限り上記「お手入れ方法」にそってお取り扱いください。また、基材である Ge についてはコーティングの種類に関わらず性質は同じですので、上記「お取り扱い方法」他の各項目に従ってお取り扱いください。
* 黒色面が DLC 面です。赤・紫・緑など角度により色合いが変わって見えるのは AR 面です。

両面同コートの場合

- ・ 両面 DLC コーティング/両面 AR コーティングの場合、どちらの面から入射しても光学特性に変わりはありません。特に両面 AR コーティングの場合は、見た目の色合いが違いますが、表裏の区別はありません。

*記載されている情報は安全な取扱いを確保する為の参考情報であり、いかなる保証を成すものでもありません。また全ての情報を網羅しているわけではありませので、お取扱いには十分ご注意ください。特殊条件下でご使用される場合は、その場の使用環境に応じて安全対策を実施してください。